

京都大学（理系） 1988 年 第 5 問

一辺の長さが 1 の正方形と，一辺の長さが 2 の正方形でできたタイルが多数大きな袋に入っている．でたらめにタイルを一枚取り出すとき，小さいタイルが取り出される確率を p ，大きいタイルが取り出される確率を $q = 1 - p$ とする．縦の長さが 3，横の長さが 6 の長方形に，取り出されたタイルを敷きつめていくとき，ちょうど n 回でこの長方形が過不足なく敷きつめられる確率を求めよ．